

日本水産学会春季大会「高校生による研究発表」

「新舞子におけるスナガニ類の生態」

～ 3種のスナガニ類の棲み分けとその要因に関する研究～

銅賞受賞

平成29年度日本水産学会春季大会「高校生による研究発表」が東京海洋大学品川キャンパスで3月28日（火）に行われました。龍野高校からは、3年総合自然科学科 課題研究 干潟班がポスター発表を行いました。見事銅賞を受賞しました。

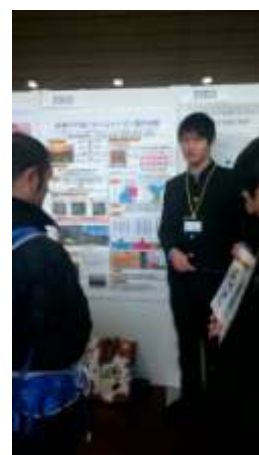


新舞子干潟で3種のスナガニ類の好む環境を明らかにし、その環境の保全につなげることを目的に研究を行ってきました。コドラート法による個体数調査、



土壌沈降法による生息環境調査を行いました。

3種のスナガニは土壌に含まれる泥質の割合の違いによって「棲み分け」をしている、潮位高の違いによって「棲み分け」をしているという結論を得ました。



銅賞受賞 おめでとう！！

